

札幌学院大学



Sapporo Gakuin University

学園広報

1994. 2. 25 No.57

編集・発行 札幌学院大学 企画調査室
〒069 北海道江別市文京台11番地
電話 (011)386-8111

商学部25周年迎える 記念講演会を開催

21世紀に向けて あらたなスタート

昭和四十三年に札幌商科大学が設置され、商学部が開設されてより、二十五年が経過し、本年「商学部開設二十五周年」を迎えることになりました。この節目に当たり商学部としては「学部の一層の飛躍と二十一世紀に向けての商学部づくり」のスタートとするために記念事業を行うことを決定し、次のような記念講演会・記念パーティーを十一月四日、本学にて開催いたしました。

記念講演会は、商学部らしい内容にとりかえ、一つは、北海道旅客鉄道株式会社（JR北海道）の経営問題の講演を代表取締役の大森義弘社長に、もう一つは、本学の母体である札幌短期大学卒業生の中央大学商学部教授榎田信男先生に会計学に関する講演をお願いいたしました。講演の題

「企業環境の変化とアカウンタビリティの展開」
大森義弘氏
JR北海道代表取締役社長

「民間企業「JR北海道」の現状と今後の経営課題・経営戦略」
榎田信男氏
中央大学商学部教授

最初の講演では、JR北海道誕生の経緯について、客観的かつ具体的に説明された後、民間企業「JR北海道」の現状と今後の経営課題・経営戦略について、トップ経営者の立場から講演されました。

次の講演では、情報技術の進展、経済環境の変化、法的環境の変化として企業経営環境の変化の中で、会計の社会的・経済的・経営的役割が増大してきているという立場から、会計の本質である「アカウ

世界にはばたけ！

岩淵隆二君 (W杯大会出場)
原大虎君 (北米選手権大会出場)



岩淵 隆二君
(人間科学科三年)

フリースタイルスキー・モグルの日本代表選手として岩淵隆二君(人間科学科三年)と原大虎君(経済学科一年)が選ばれ、世界の舞台で大健闘している。

フリースタイルスキー・モグルはコブだらけの急斜面を猛スピードで滑るスキー種目で、スピードとジャンプ演技の仲間入りをした。



原 大虎君
(経済学科一年)

技で得点が争われ、前回のアメリカ合衆国で開催されたワールドカップの北米選手権大会から正式種目となった。

岩淵君は昨年のW杯最終戦で、世界の強豪を抑えて堂々の三位に入賞し、W杯総合ポイントでルーキー・オブ・ザ・イヤー(最優秀新入賞)を受賞し、一躍世界のトップ選手の仲間入りをした。

今季は日本オリンピック委員会特別強化指定選手にフリースタイルスキーから唯一選ばれ、全日本スキー連盟のAランク指定を受け、リレハンメル五輪出場の見込みとされているが、前半の米国内遠征で奮わず、残念ながら涙をのんだ。

原君は中学一年で初めてモグルの大会に出場し、高校一年で初優勝を挙げた。今や岩淵君のよきライバルであり、その座を脅かす存在に成長し、全日本の米国内合宿にも選ば

経済学部特別講演会 東洋資本主義の パラダイム

本年後期、経済学部は、学外講師を招いて三回の特別講演会を開催した。講師は法政大学の川浩一教授、台湾出身で名古屋大学の徐照彦教授、現在、一橋大学に留学中のロシア科学アカデミー東洋学研究所主任研究員のイリーナ・キレ岩淵君と共に参加した。今季は北米選手権大会の二年連続優勝が目標で、ジュニア世界選手権にも出場する予定である。

二人は同じチーム(チームエクストリーム)の仲間であり、長野五輪入賞という同じ目標に向けて一歩一歩着実に進んでいく。

世界大会では、世界の並み居る強豪に負けずに、日本の代表選手として優勝目指す張り詰めた顔が印象的。岩淵君と原君の大舞台での活躍に期待したい。

商学部開設25周年記念講演会



講演する大森義弘JR北海道社長

「企業環境の変化とアカウンタビリティの展開」
大森義弘氏
JR北海道代表取締役社長

「民間企業「JR北海道」の現状と今後の経営課題・経営戦略」
榎田信男氏
中央大学商学部教授

経済学部パネルディスカッション



パネルディスカッションの様子

「東洋資本主義のパラダイム」
徐照彦氏
一橋大学に留学中のロシア科学アカデミー東洋学研究所主任研究員

「海外レポート」
ファイラデルフィア
だより

私が留先に選んだベンシ
ルヴェニア大学は、ペンシル
ヴェニア州のファイラデルフィ
アにあります。ファイラデルフ
ィアはアメリカの独立宣言が
行われた都市であることから
もわかるように歴史のある街
です。ちょっとした教会など
も荘厳な石造りの建物で歴史
を感じさせます。また文化的
な施設も多く、美術館や大学
が数多くあります。津田塾大
学を開いた津田梅子は、フィ
ラデルフィアの郊外にある名
門校の Bryn Mawr College に留
学しています。ちなみにこの
大学は私のアパートの近くに
あります。

ファイラデルフィアの人口は
市内でみると一六〇万人と札
幌市とそれほど変わりませ
ん

が、都市圏でみると四〇〇万
あるいは五〇〇万人ともい
れ、かなり大きな都市です。し
かし、自然環境は豊かで、ア
パートから大学に通う電車に
乗ると、ときどき森林鉄道に
乗っているような錯覚にとら
われるくらいです。またリスな
どは日本の野良猫と同じよう
に庭を行き来しています。リ
スは狂犬病の恐れがあるので
害獣と見なしている人がいる
くらいです。

治安は私のいる郊外ではそ
れほど悪くありません。しか
し、アメリカでは子供の誘拐
が多いので子供をスーパーな
どに連れて行くときにはとて
も気を使います。スーパーで
子供が行方不明になり、見つ
からないまま日本に帰国した
事例が数多くあります。

私が今在籍している地域科
学学科は他の学部と比べると
試とも前年比約三割減と全国
平均に比べてその減少率は小
さく、厳しい入試環境の中で
は健闘したと考えられる。

しかしながら、引き続き十
八歳人口の急減期に向け、受
験生の大学選びの目はますます
す教育の中心に移行するもの
う。

比較的小さな学科です。しか
し、NATAなどのアメリ
カ経済と密接に結びついた研
究をしており非常に重要な学
科です。私も大学院の講義や
研究会にいくつか出させても
らっていますが、たいへん興
味深い研究が多く、刺激にな
ります。

このような学問的なことば
かりではなく、その他様々な
ことがありますが、それはま
た帰ってからのことにしたい
と思います。

比較的小さな学科です。しか
し、NATAなどのアメリ
カ経済と密接に結びついた研
究をしており非常に重要な学
科です。私も大学院の講義や
研究会にいくつか出させても
らっていますが、たいへん興
味深い研究が多く、刺激にな
ります。

比較的小さな学科です。しか
し、NATAなどのアメリ
カ経済と密接に結びついた研
究をしており非常に重要な学
科です。私も大学院の講義や
研究会にいくつか出させても
らっていますが、たいへん興
味深い研究が多く、刺激にな
ります。

比較的小さな学科です。しか
し、NATAなどのアメリ
カ経済と密接に結びついた研
究をしており非常に重要な学
科です。私も大学院の講義や
研究会にいくつか出させても
らっていますが、たいへん興
味深い研究が多く、刺激にな
ります。

比較的小さな学科です。しか
し、NATAなどのアメリ
カ経済と密接に結びついた研
究をしており非常に重要な学
科です。私も大学院の講義や
研究会にいくつか出させても
らっていますが、たいへん興
味深い研究が多く、刺激にな
ります。

比較的小さな学科です。しか
し、NATAなどのアメリ
カ経済と密接に結びついた研
究をしており非常に重要な学
科です。私も大学院の講義や
研究会にいくつか出させても
らっていますが、たいへん興
味深い研究が多く、刺激にな
ります。

比較的小さな学科です。しか
し、NATAなどのアメリ
カ経済と密接に結びついた研
究をしており非常に重要な学
科です。私も大学院の講義や
研究会にいくつか出させても
らっていますが、たいへん興
味深い研究が多く、刺激にな
ります。

比較的小さな学科です。しか
し、NATAなどのアメリ
カ経済と密接に結びついた研
究をしており非常に重要な学
科です。私も大学院の講義や
研究会にいくつか出させても
らっていますが、たいへん興
味深い研究が多く、刺激にな
ります。

'94 入試
14,000人の志願者
前年比微減にとどまる

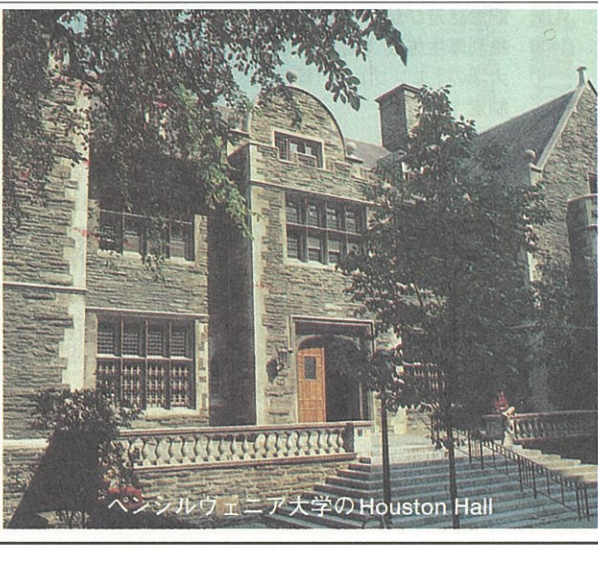
表1 1994年度一般入学試験出願状況

学部・学科	志願者数(推薦除く)			
	94年度	倍率	93年度	対前年
商学部 第一部 商学科	2,181人	15.6	2,339人	93.2%
経済学部 経済学科	3,538	25.3	3,523	100.4
人文学部 人間科学科	1,519	14.5	1,526	99.5
人文学部 英語英米文学科	755	15.1	909	83.1
法学部 法律学科	1,833	14.7	1,881	97.4
社会情報学部 社会情報学科	1,958	13.5	1,989	98.4
商学部 第二部 商学科	970	17.6	1,105	87.8
合計	12,754	16.8	13,272	96.1

※商学部第二部商学科は一期試験のみ

表2 1994年度推薦入学試験結果

学部・学科	志願者数	合格者数	倍率
商学部 第一部 商学科	255人	100人	2.6
経済学部 経済学科	249	101	2.5
人文学部 人間科学科	184	75	2.5
人文学部 英語英米文学科	84	38	2.2
法学部 法律学科	191	117	1.6
社会情報学部 社会情報学科	131	79	1.7
商学部 第二部 商学科	127	48	2.6
合計	1,221	558	2.2

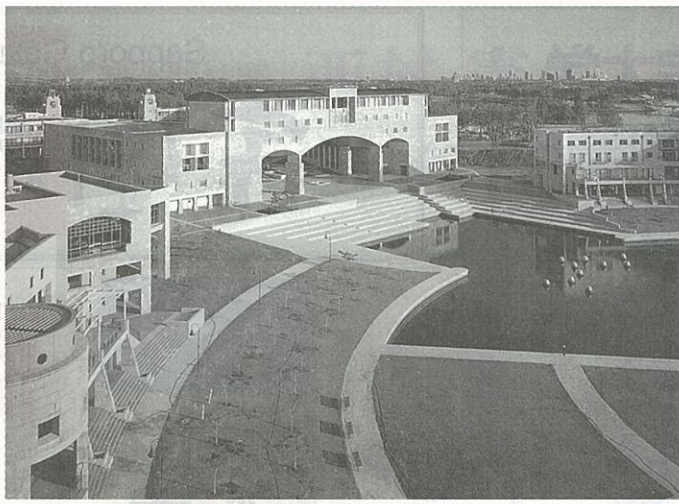


ペンシルヴェニア大学のHouston Hall

職員海外研修 オーストラリア

ユニークな運営 ボンド大学

管財係長 高橋晃治 就職課 山口清



ボンド大学のキャンパス

この度、ISA主催の海外教育事情視察研修に参加し、一月二十日から二十八日まで...

最初に訪問したプリズベリオンでは、クレアバックスマック...



この人

「自然をもっと楽しもう」

エコ・ネットワークのスタッフとして環境教育に携わってきた 商学部第二部商学科4年 稲津雄二君

私は大学進学をするために、それまで勤めた会社を辞めな...

供の頃から自然や動物が好きだった私は、職業選択の自由...

エコ・ネットワークのスタッフとして環境教育の講師等をする事になりました。

平成6年度 学費表

1. 商学部第一部・人文学部・法学部・経済学部

Table with columns: 平成6年度新学費, 平成5年度現行学費, 差額. Rows: 入学金, 授業料, 合計.

2. 社会情報学部

Table with columns: 平成6年度新学費, 平成5年度現行学費, 差額. Rows: 入学金, 授業料, 合計.

3. 商学部第二部

Table with columns: 平成6年度新学費, 平成5年度現行学費, 差額. Rows: 入学金, 授業料, 合計.

(注)第2学年以降の学費は、4年間の学費総額の上限を200万円の範囲内で改訂

平成6年度 学費改訂

去る平成五年十二月六日に開催された学校法人札幌学院...

卒業して半年が経ちました

学生時代、スポーツに没頭していた私は、体が資本の生活を...

卒業して半年が経ちました

学生時代、スポーツに没頭していた私は、体が資本の生活を...

卒業して半年が経ちました

学生時代、スポーツに没頭していた私は、体が資本の生活を...



岡田 勇雄さん 平成5年3月 法学部法律学科卒業...

OB 通信 チャレンジをモットーに

大学創立50周年記念事業のアイデアを募集します

◎ 創立50周年記念「統一テーマ(フレーズ)」・「シンボルマーク」の募集...

◎ 創立50周年記念事業の企画募集

- ① 記念式典及び記念祝賀会の開催
② 記念誌及び記念写真集の刊行
③ 福利厚生施設(50周年記念のメイン事業)の建設
④ 大学の「エンブレム(標章)」・「マスコットキャラクター」・「花」又は「木」の制定

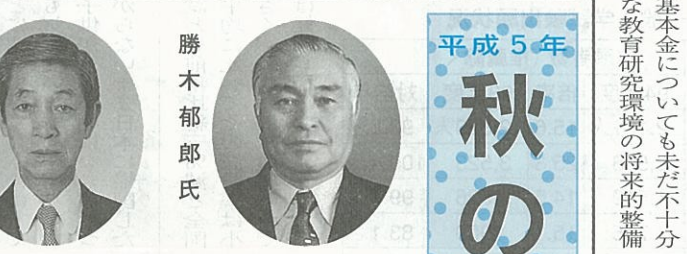
◎ 応募・お問い合わせ先

- 1. 「統一テーマ(フレーズ)」・「シンボルマーク」をご応募される方は、官製ハガキで下記に応募用紙をご請求下さるか、直接事務局へお越し下さい。
2. 「記念事業の企画」にご応募される方は、官製ハガキに企画内容をお書きの上、住所・郵便番号・氏名・電話番号・職業・本学との関係を明記し、下記にお送り下さい。

〒069 北海道江別市文京台11番地 札幌学院大学 企画調査室 TEL (011)386-8111 (内線3100) FAX (011)386-8115

秋の叙勲

平成五年秋の叙勲において、本学後援会長・評議員の勝木郁郎氏(元・北海道石油商業組合理事長、現・勝木石油株式会社代表取締役社長)が勲五等双光旭日章を、また、本学の母体である札幌文科大学創立者の一人であり、札幌短期大学の理事・評議員でもあった須貝富安氏(現・全国興行環境衛生同業組合連合会副会長、北海道興行環境衛生同業組合理事長)が勲五等瑞宝章を受章されました。



須貝富安氏 本学園創立者 勝木郁郎氏 本学後援会長 栄えある受章

而氏の永年のご功績をたたえ、栄えある受章を心からお祝い申し上げます。

金として準備されるものと大学教育の永続的維持のためには、平成六年度の教育・研究に直接使用されるものと。以上をみたように増大した支出の主な部分には人件費の上食い止めるよう努力してまいり、学費抑制に十分とて、今後とも公費助成運動に積極的に取り組む、学生・父母の学費負担軽減に努力する所存です。

苦戦！善戦！健闘！ —リストラ下の就職戦線—

平成五年度の就職戦線は、ブル後の長引く不況の影響をまともに受け、多くの企業が雇用調整の本格化を含むリストラの取り組みを推進する環境下で進行した。

求人件数並びに採用予定者数の減少により、前年にも増して「質」重視の厳選採用の傾向が強まり、学生諸君にとっては非常に厳しい就職戦線となった。

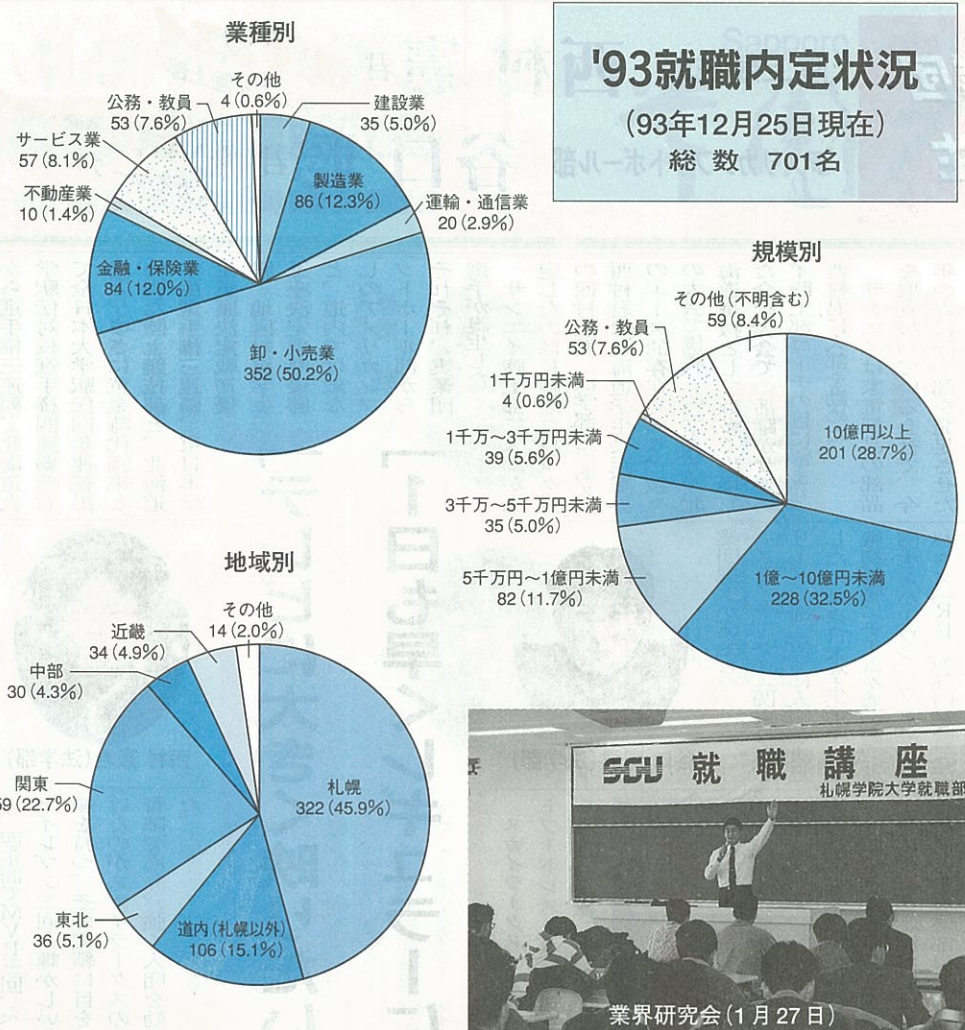
来年度も一層の厳しさ 3年生への指導本格化

このような状況下で、就職内定の時期は例年よりも遅れ気味ではあったが、学生諸君の健闘により民間企業志望者の大半は内定を得ることができた。

就職ガイダンス、業界研究会への出席、及び合同セミナー、企業説明会、企業訪問等に積極的に取り組んだ学生諸君の努力が功を奏したといえる。

来年度もまた厳しい状況が予測される。学生諸君には、自らの企業開拓を行うなど就職戦線に打ち勝つための諸施策を展開中である。

来年度もまた厳しい状況が予測される。学生諸君には、自らの企業開拓を行うなど就職戦線に打ち勝つための諸施策を展開中である。



平成6年度 教員採用試験 14名が登録

平成六年度の北海道・札幌市の公立学校教員採用候補者選考検査の二次試験受験者は、五七四人、このうち登録者数は、二、二五九人で受検倍率は、二・一六倍を上回りました。これは、景気の回復による受検者数の増加と、採用数の縮小で登録者が減少したことによるものです。

本学登録者は、道外一名(一名は北海道も登録を含む)、道内十四名(卒業生六名含む)でした。

登録状況は北海道を校種・教科別に見ると、高校では最高の倍率となった公民一名(六・五倍)、地理歴史一名(六・四倍)、商業四名(二・八倍)、英語二名(二・二倍)、中学では社会一名(五倍)、その他特殊中等部二名(二・九倍)、小学校一名(二・五倍)となっています。

登録者数は、昨年度と比較するとわずかに減少していますが、今年度のきびしい受検倍率から見れば、非常に健闘していると言えます。登録者の中には就職志望とクラブ活動とを両立させたり、卒業後、小学校の免許状を修得したり、また、臨時講師をして実績を積み上げ、登録された例があげられます。

合格者には、教育現場での健闘を大いに期待するところです。

後輩諸君に メール 内定者から ひとつこと

継続は力なり

仙台国税局内定 商学部経済学科 巻 栄治

せん。私の場合、公務員一本に絞って活動して、就職活動イコール会社訪問は一回も行った。私はまず、大学三年の十一分の文章ならびに写真が載る行ってテレホンカードをもらって、まさに世紀末といつたという話を聞く度に、行った。公務員一本という事でこの世の終わりを連想させれば良かったと少し後悔しましたが、逆の緊張感がありました。私ではありますが、事実、入社の魅力に負けずに公務員に話せるようなこれといった勉強をしたのが幸いしたと目立った就職活動はしていません。継続は力なりです。

ありのままの自分を

日本銀行内定 法学部法律学科 渡辺 一博

心がけました。それにより、資りにままの自分を見てもらえ資料、企業から送られてくる多か、自分がやりたい事、業種な何からの資料が部屋に山積され、どがよりはっきりとせまじく、自分から始めれば良いのか、と。また、それだけではなく、自己分析の際に見つけておくという漠然とした不安の中から重要視されている面接の備えとが大切であると感じました。後には必ずやって来る就職活動ですが、就職情報センター自分からアクションを起こさなければ先へは進まないと思最も参考となったことは、何を自分が必要以上に美しく飾るこよよう万全の準備をし、頑張っただけで多くの人と会うようとはしない、ということです。あて下さい。

自信と勇気

共和コンクリート工業(株)内定 商学部商学科 荒川 英二

私の大学生活四年間は、何事にも常に目標を持って努力した四年間でした。体育会のスキー部だったので毎日のトレーニングはとて間と情報交換や面接の練習等も厳しく大変でしたが、仲間と支え合い、頑張りました。なかなか自分の自由な時間になかったのですが、そのお陰で時間の使い方、その

就職活動は自己分析から

(株)北海道ニチイ内定 人文学部人間科学科 園部 智子

ます。この企業でも、明確な今年に本当に就職活動が大変な年でした。特に女性にとっては内定を得るのに、相当苦勞をしたと思います。私の場合、実際の就職活動は三月末からでしたが、それまでの期間は自己分析に時間を費やしました。これを行うのとは行わないのでは、その後の活動に必ず影響が出てき

目標を勝ち取るために

(株)富士メガネ内定 人文学部英語英米文学科 田中 義久

三年生も終わり、これから四年生になって就職活動に専念しなければならぬ時期なんだなあ、と思いはじめたのが昨年三月初旬のことでした。が、今思えば、あつという間に就職活動に費やした二年は過ぎ去ってしまいました。就職活動を行うにあたって大切なことは、誰よりも早く

この4年間を無駄にせず

又高橋水産(株)内定 商学部第二部商学科 郡司 掛広治

私にとっての学生生活は、資格を取った訳でもなく、サークルに入った訳でもありませんでしたが、この四年間、説明を受けて来て、仕事内容という仕事をしたいのかを探す為、たくさんのアルバイトをしてきました。そして、いろんな人達と接する事によって、多くの事を学び、社会に

SCU 就職講座
札幌学院大学就職部
業界研究会(1月27日)

1年間の活躍を振り返って

体育系クラブ主な成績一覧

陸上競技部	男子3年連続総合優勝
第45回北海道学生陸上競技対校選手権大会	出場
第62回全日本学生陸上競技対校選手権大会(東京)	4年連続優勝
第5回北海道大学駅伝対校選手権大会	4年連続出場
第25回全日本大学駅伝対校選手権大会(名古屋～三重)	
アメリカンフットボール部	1部リーグ初優勝
第20回スズランボウルトーナメント選手権大会	3年連続優勝
第19回北海道学生選手権大会	初優勝
第8回東日本学生王座決定戦(インボウル)	準優勝
第8回地区対抗学生王座決定戦(東京ドーム)	
サッカー部	1部リーグ準優勝
第12回北海道学生サッカーリーグ選手権大会	
ラグビー部	1部リーグ昇格
第44回北海道地区対抗大会北海道予選会	
硬式野球部	1部リーグ準優勝
札幌六大学学生野球秋季リーグ大会	
準硬式野球部	出場
第11回全日本大学9ブロック対抗準硬式野球大会(名古屋)	
軟式野球部	1部リーグ優勝
全日本大学軟式野球選手権大会北海道予選大会	出場
第16回全日本学生軟式野球選手権大会(愛知)	出場
第14回東日本大学軟式野球選手権大会(埼玉)	
自転車部	出場
第49回全日本大学対抗選手権自転車競技大会(京都)	出場
'93ツール・ド・北海道	
ゴルフ部	個人戦優勝
紫雲杯争奪学生ゴルフ選手権大会	出場
第41回朝日杯争奪全日本学生ゴルフ選手権大会(茨城)	
軟式庭球部	団体・個人優勝
第25回全道学生ソフトテニス選手権大会	出場
第13回全日本大学リーグ王座決定戦(東京)	出場
全日本学生ソフトテニス選手権大会(兵庫)	
男子硬式庭球部	1部昇格
第26回北海道学生テニスリーグ	
羽球部	出場
第36回全日本学生バドミントン選手権大会(福川)	出場
第44回全日本学生バドミントン選手権大会(仙台)	
卓球部	男子1部昇格
春季全道学生選手権大会	出場
第63回全日本大学対抗卓球選手権大会(金沢)	出場
第60回全日本学生卓球選手権大会(神奈川)	
アイスホッケー同好会	出場
第66回日本学生氷上選手権大会(軽井沢)	
少林寺拳法部	出場
少林寺拳法国際大会93(大阪)	女子二人掛けの部 優勝
第27回全日本学生少林寺拳法大会(東京)	
応援指導部チアリーダー	出場
国際チアリーディング全日本選抜選手権大会(東京)	出場
チアリーディング全日本部門別選手権大会(東京)	
第48回東四国国民体育大会秋季大会に	
本学から北海道代表として8名出場	
軟式庭球部	1名
自転車部	3名
ソフトボール	3名
馬術	1名

今年も実業団選手が誕生

陸上競技部 **西村 憲君** (株)サンエイ
サンエイ陸上部

アメリカンフットボール部 **谷口 聡君** (株)すかいらくス
すかいらくススカイラクス

西村君は北海道学生長距離界の大会で優勝、記録を作り、北海道選抜として数多く出場した全国大会での活躍がサンエイ陸上部コーチの目に留まり、西村君に加入を勧めた。

サンエイは家電製品の部品を取り扱っている会社で、今年の春に陸上部を発足させたばかりであるが、国内一級級の選手が揃っており、今後の活躍が楽しみである。

目標は「駅伝などで活躍し、将来的にはマラソンで自分の顔がテレビに大きく映るよう頑張りたい」と夢は大きい。

アメリカンフットボール部

谷口君は高校時代、甲子園の常連校、三重海星高校野球部に所属し、本学に入学して自分の未知の力を試してみたという気持ちからアメリカンフットボール部に加入した。

まずは抜けたプレーでチーム



谷口 聡君(法学部)



西村 憲君(法学部)

「テレビに大きく映りたい」西村 「1日も早くレギュラーに」谷口

北海道学生陸上競技対校選から選手権三連覇、北海道大学駅伝対校選手権四連覇として全日本大学駅伝四年連続出場と、まさに黄金時代到来といった陸上競技部と、北海道学生選手権三連覇、東日本学生王座決定戦初優勝、地区対抗学生王座決定戦準優勝と、道内では敵なしのアメリカンフットボール部からそれぞれ、実業団選手が誕生した。

サンエイ陸上部に加入が決めたのは長距離ブロック長の西村憲君(法学部)である。

西村君は北海道学生長距離界のE1存在であり、数々の大会で優勝、記録を作り、北海道選抜として数多く出場した全国大会での活躍がサンエイ陸上部コーチの目に留まり、西村君に加入を勧めた。

業団選手が誕生した。スカイラクス(関東社会人リーグ二部)に加入が決めたのは東日本学生王座決定戦初優勝にチームを導いた、道内ナンバーワンのランニングバック(RB)の谷口聡君(法学部)である。

谷口君は高校時代、甲子園の常連校、三重海星高校野球部に所属し、本学に入学して自分の未知の力を試してみたという気持ちからアメリカンフットボール部に加入した。

まずは抜けたプレーでチーム

アイスホッケー同好会 念願の全国大会初出場 氷上で熱き闘い

今年で創部三年目を迎えたアイスホッケー同好会は当初十数名と少ない部員であったが、今年には全国各地からスポーツ推薦等で入学した有望新人十名の加入により、部員も二十名に達し、成績も急上昇している。

昨年のインカレ予選では初戦敗退と奮わなかったが、今年からは春先から、基礎体力、技術

また、十月に行われた「札幌

学生アイスホッケーリーグで初優勝を逃したものの、準優勝を成し遂げた。

「第六十六回日本学生氷上競技選手権大会北海道予選(インカレ道予選)」では、一回戦札幌医科大学、二回戦北海道大学ともに二ケタ得点で圧勝し、インカレ出場に対する執念を感じさせた。準決勝となった北海道工業大学戦は接戦の末、惜しくも敗れ、残すインカレ出場枠一つを賭け、室蘭

部員十四名と少数ながら、道内トップレベルにあるアマチュア無線部は多岐にわたる活動をこなしている。

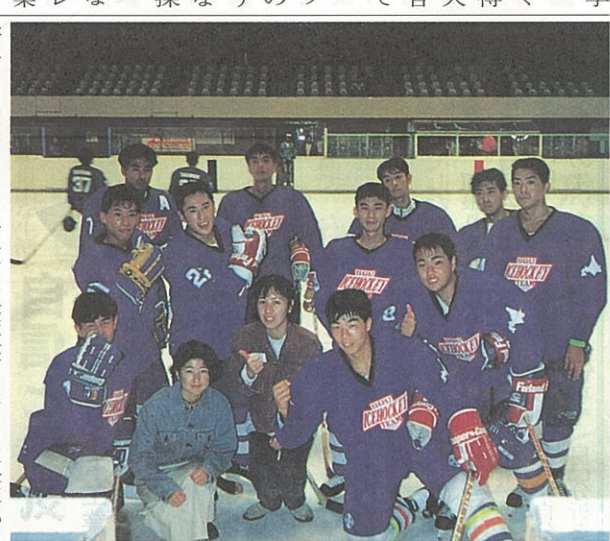
アマチュア無線部の活動には、世界の無線家と通信を行い、交流を深める他に、「コンテスト」での上位入賞という大きな活動目標がある。

「コンテスト」とは限られた時間内にいくかに多くの無線局と通信出来るかを競うものであり、無線局の設備力、オペレーター能力などの総合力が問われるものである。

四月に行われた「ALL J Aコンテスト」の全国大会では参加大学九十一大学中、総合十一位、北海道地区優勝を果たし、六月の全道大会優勝、八月に礼文島で行われた「フィードバックコンテスト」では参加

谷口君が「アマフトはスポーツの中の哲学である」と言うように、社会人になってもその哲学を探求し続けて欲しい。後輩達の大きな目標となる彼らの活躍をテレビで観戦出来る日が今から楽しみにしてある。

業団チームであり、昨年、本学OBも一人加入している。谷口君の目標は「1日も早くレギュラーポジションを獲得し、オンワードオックスに入団した先輩(本学OB)と試合がしたい」と、闘志を漲らせている。



アマチュア無線部

「コンテスト」で好成績 世界の無線家とも交流

部員十四名と少数ながら、道内トップレベルにあるアマチュア無線部は多岐にわたる活動をこなしている。

アマチュア無線部の活動には、世界の無線家と通信を行い、交流を深める他に、「コンテスト」での上位入賞という大きな活動目標がある。

「コンテスト」とは限られた時間内にいくかに多くの無線局と通信出来るかを競うものであり、無線局の設備力、オペレーター能力などの総合力が問われるものである。

四月に行われた「ALL J Aコンテスト」の全国大会では参加大学九十一大学中、総合十一位、北海道地区優勝を果たし、六月の全道大会優勝、八月に礼文島で行われた「フィードバックコンテスト」では参加



児童サークル「どろんこの会」子どもたちに大きな夢と希望を

児童サークル「どろんこの会」は、子供達との触れ合いを通じて、子供に大きな夢と希望を与えることを目的とした個性ある活動を行っている。

毎週土曜日に実践活動を行う他、学内で行う伝統的な活動として、年一回、夏と冬に子供達を集めて行われるレクリエーションがある。

昨年十二月に行われた恒例の「ウインターフェスティバル」は、十六回目を迎え、本学の体育館に於いて開催され、大学周辺の各小学校から多数の



世界大会に9名出場 板橋・工藤・西國組 女子2人 掛けの部 全国制覇!

今年で創部二十六年目を迎えた少林寺拳法部は、伝統のある武道系クラブで、高校時代に全国大会出場経験のある有望新人も加入し、部員は三十名を超えている。道内大学の中でも選手層の厚さと、技術レベルは非常に高く、道内大会はもとより、全国大会でも好成績を収めるようになり、少林寺拳法部に対する注目度も依然、高まっている。

六月、第一十四回北海道学生少林寺拳法大会に出場し、男子有段の部で最優秀賞(優勝)、優秀賞(二位)、優良賞(三位)、と上位を独占し、女子有段の部でも最優秀賞と層の厚さとレベルの違いを他大学

七月に行われた「第十四回北海道少林寺拳法大会」では、三段一段、初段、段外の部、全ての部門で上位入賞を果たし、この結果、九名の入賞者が九月に大阪城ホールで行われた「少林寺拳法国際大会93」という世界大会への出場を果たした。

十月、東京で開催された「第二十七回全日本学生少林寺拳法大会」は、全日本学生チャンピオンを決めるもので、強豪が出場する中、女子二人掛けの部に於いて、板橋・工藤・西國組が、創部以来初の最優秀賞(全国優勝)を成し遂げた。

全国大会優勝は貴重な経験になるとともに、部全体の大きな自信となり、目標もさらに高まっていくことだろう。

今後の活躍にますます期待がかかる少林寺拳法部である。